

公益財団法人日本フィランソロピック財団

第 4 回「日本みどりのゆび舞台芸術賞」

募集要項

第 4 回から賞の構成と賞金金額が変更となりました。これは本賞の基金の状況によるものです。

名称	日本みどりのゆび舞台芸術賞
主催	公益財団法人日本フィランソロピック財団
目的	日本国内で優れた演劇活動を行う劇団を表彰し、副賞として賞金の授与を通じて劇団による演劇活動を支援することを目的とします。
募集方法	公募による顕彰対象劇団を募集します。
募集期間	2025 年 12 月 26 日（金）～2026 年 1 月 31 日（土）
応募締切	2026 年 1 月 31 日（土） 23:59
副賞賞金総額	最大 650 万円
応募資格	<p>以下の 3 点全てを満たすこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 国内で演劇活動を行う演劇（伝統芸能および舞踏や音楽を中心とする企画を除く）の劇団（任意団体を含む） ● 過去 2 年以上の活動実績があること ● 観劇審査期間（2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日）中に日本国内で演劇公演予定があり、基金の調査員 2 名が観劇可能であること
応募方法	<p>応募にあたっては、所定の<u>助成申請システム（Graain）</u> （https://www.service.graain.net/UjBrs/general/login）（※Graain の使い方は後述の別紙 1 に記載）に必要事項をご記入の上、以下 4 点の応募書類を添付してご提出ください。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 応募用紙（様式 1） 5 ページ以内 ② 観劇審査対象となる公演のチラシまたはそれに準じる資料 公演チラシはドラフト、企画書ドラフトでも受け付けます。観劇審査期間中に複数の公演が予定されている場合は、一つを選んでください。 ③ 直近の財務諸表またはそれに準じる資料 ④ 劇団のコンプライアンスなど運営に関する書類（様式 2） <p>※ 応募用紙（様式 1）の作成にあたっては、選考基準を踏まえた内容を盛り込むようにしてください。</p>

	<p>※ 提出書類の提出の撤回、変更あるいは訂正加筆はできません。</p> <p>※ 郵送やメール添付での書類提出は受付対象外となります。必ず所定の応募システムからご応募ください。</p>
賞の種類	<p>日本みどりのゆび舞台芸術賞は、次の賞を受賞する劇団を選びます。</p> <p>① 大賞 1本 (副賞250万円) 劇団の活動期間を問わず、優れた功績があると認められた劇団</p> <p>② HOPE 賞 1本 (副賞100万円) 劇団の活動が10年未満で、功績があると認められた劇団</p> <p>③ 優秀賞 最大2本 (副賞100万円) 劇団の活動期間を問わず、功績があると認められた劇団</p> <p>④ 奨励賞 最大5本 (副賞20万円) 劇団の活動期間を問わず、独自の功績があると認められた劇団</p> <p>受賞劇団は財団が開催する授賞式に出席し、表彰及び賞金目録授与を受けます。</p>
選考スケジュール	<p>① 募集期間 (応募書類の提出) 2025年12月26日(金)～2026年1月31日(土)</p> <p>② 一次選考結果通知 2026年3月中予定</p> <p>③ 観劇審査 2026年4月1日～2027年3月31日</p> <p>④ 二次選考結果通知 2027年6月(予定)</p> <p>※ 選考の進捗状況についての問い合わせには応じられません。</p>
選考基準	<p>財団が選任した「日本みどりのゆび舞台芸術賞」基金の選考委員が、以下の各項目を評価し、総合的に受賞劇団を選びます。</p> <p>劇団：芸術・創造性、価値創造、将来性、組織、社会性</p> <p>公演：企画、脚本、演出、出演者、スタッフ・ワーク、運営・制作</p>
選考委員	<p>吉原 高志 (関東学院大学 名誉教授) ★選考委員長</p> <p>今村 麻子 (演劇ジャーナリスト)</p> <p>宇梶 剛士 (俳優、劇団主宰)</p> <p>木内 宏昌 (劇作家・翻訳家・演出家)</p> <p>久保井 研 (俳優、劇団唐組 座長代行)</p> <p>内藤 裕敬 (劇作家・演出家・俳優、大阪芸術大学 教授)</p> <p>三島 有紀子 (映像作家・映画監督)</p> <p>(2025年12月時点)</p>
選考結果	<p>● 2026年3月に、一次選考の結果を応募担当者に通知する予定です。</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ● 2027 年 6 月に、選考の最終結果を応募劇団に通知するとともに、財団のホームページに掲載します。受賞劇団には授賞式のご案内を送ります。 ● 選考の理由は開示しません
授賞式	<p>顕彰及び受賞劇団を広く社会に知らせることを目的として、2027 年 7 月頃に東京都内で開催する予定です。</p>
問合せ先	<p>応募条件や応募書類の書き方など、応募に関するお問合せは、当財団の専用メールアドレスにお送りください。</p> <p>専用メールアドレス：midorinoyubi_gekidan(at)np-foundation.or.jp</p> <p>(at)を@に変更してください</p> <p>※ お問い合わせメールは、件名を「第 4 回問い合わせ_（劇団名）」として、応募予定の劇団名、担当者名、担当者の電話番号を必ず記載ください。</p> <p>※ お問合せは、2026 年 1 月 30 日（金）午前 9:00 までの受付となります。ご回答には数日いただく場合があるため、時間に余裕をもってお問い合わせください。</p>
個人情報の取り扱い	<p>個人情報の取り扱いについては、当財団の個人情報保護方針（http://np-foundation.or.jp/privacypolicy）に基づき適正に管理いたします。個人情報の取扱いに関するお問い合わせは、当財団事務局（https://np-foundation.or.jp/contact）までご連絡ください。</p> <p>ご応募を以って、個人情報の取り扱いに同意いただいたものとみなします。</p>
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ● 選考の過程において、公演映像や脚本など、追加の資料をご提出いただく場合がございます。 ● 受賞が決まった場合、授賞式では観劇審査対象公演演目の映像を流す可能性があります。その際、脚本、原作、楽曲、映像、その他他者が著作権を有する著作物を使用するにあたっての許諾などは上演(応募)劇団で適切に対応されているものとします。公演においての著作物の使用について財団は一切の実務はせず、また責任を負いません。 ● 副賞として授与される賞金の税務申告に関しては受賞劇団の責任において適切にご対応ください。

以上

第 4 回「日本みどりのゆび舞台芸術賞」 応募書類提出について

★助成電子申請システム「Graain」の利用方法

- 1) 助成電子申請システム「Graain」に新規アカウントを作成してください。

<https://www.service.graain.net/UjBrs/general/login>

※ 既に「Graain」のアカウントをお持ちの方は新規アカウントの登録は不要です。既存のアカウントでログインしてください。

- 2) ログイン後、申請者用 Home 画面に表示される助成プログラム一覧の中から、「第 4 回「日本みどりのゆび舞台芸術賞」募集」を選択してください。
- 3) 画面の指示に従って必要情報を入力の上、ご用意いただいた必要書類のすべてのファイルを申請画面からご提出ください。

★参考資料

[Graain 新規アカウント登録マニュアル](#)

[Graain 利用操作マニュアル](#)

★助成電子申請システム「Graain」で入力が必要な情報

※一部応募用紙と重複する箇所がありますが、システムへのご入力にご協力ください。

応募情報

劇団名
劇団名よみ
劇団の代表メールアドレス
劇団代表者氏名・肩書
劇団の電話番号
劇団所在地市区町村
劇団発足年月
劇団員人数
観劇審査対象公演演目
観劇審査対象公演予定期間
観劇審査対象公演会場

応募担当者情報

連絡担当者名ふりがな
担当者役職
連絡先メールアドレス
連絡先電話番号

任意アンケート応募のきっかけ